

# 内航船舶輸送統計速報 (平成27年8月分)

平成27年10月28日  
国土交通省総合政策局情報政策本部  
情報政策課交通経済統計調査室

## 1. 概況

総輸送量は、30,127千トン(対前年同月比2.2%増)、14,672百万トンキロ(対前年同月比0.4%増)であり、大型鋼船は、21,757千トン(対前年同月比0.6%増)、10,436百万トンキロ(対前年同月比0.7%減)、小型鋼船は10,819千トン(対前年同月比6.5%増)、3,776百万トンキロ(対前年同月比3.9%増)であった。

貨物船は17,211千トン(対前年同月比3.3%増)、8,683百万トンキロ(対前年同月比2.3%増)であった。

油送船は10,656千トン(対前年同月比1.3%増)、5,529百万トンキロ(対前年同月比2.2%減)であった。

プッシュャーバージ・台船は2,260千トン(対前年同月比1.8%減)、460百万トンキロ(対前年同月比2.4%減)であった。

## 2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	30,127	102.2	14,672,084	100.4
貨物船	17,211	103.3	8,682,505	102.3
油送船	10,656	101.3	5,529,346	97.8
プッシュャーバージ・台船	2,260	98.2	460,234	97.6

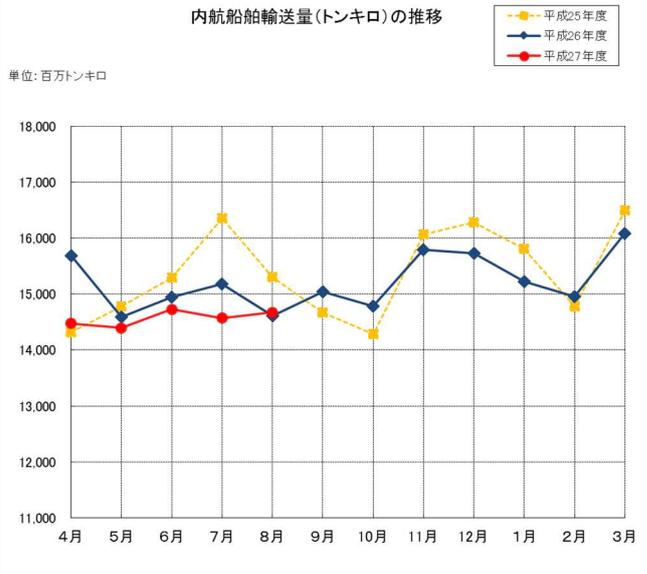
内航船舶輸送量(トン)の推移

単位:千トン



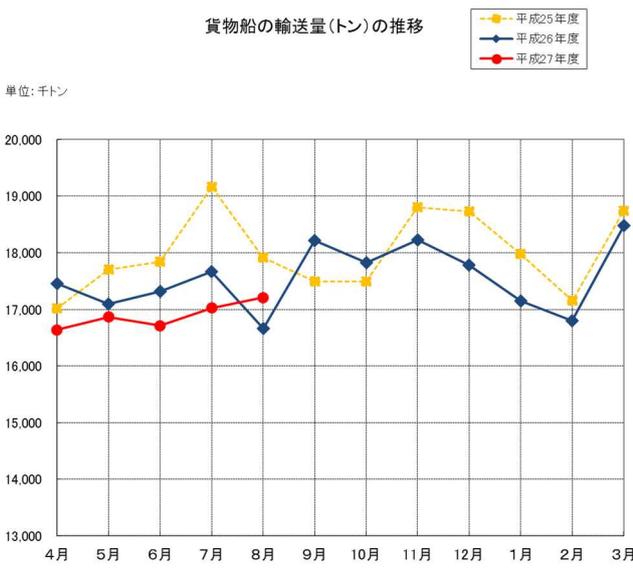
内航船舶輸送量(トンキロ)の推移

単位:百万トンキロ



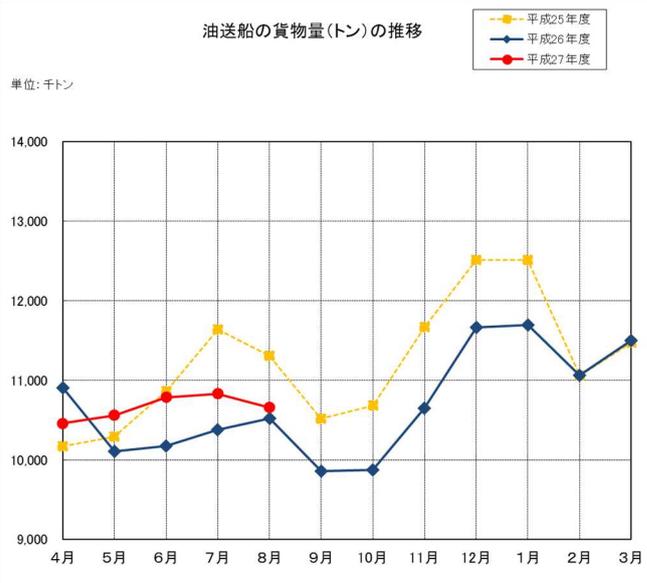
貨物船の輸送量(トン)の推移

単位:千トン



油送船の貨物量(トン)の推移

単位:千トン



本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策本部情報政策課交通経済統計調査室

TEL: 03-5253-8111 FAX: 03-5253-1567

担当: 高橋(内線 28-741)